

今月号のみらい通信では、クラブ活動に関するお知らせを複数掲載しています。また今年度、より充実した学校生活を目指して尽力してきた生徒会の活動に注目。様々な場面で活躍する生徒会委員の様子をご紹介します。

<目次> [サイエンスサロン開催案内](#) / [役割分担希望調査を実施中](#) / [青い封筒募金ラッフルの報告](#) / [箏クラブより新春祭り参加報告](#) / [生徒会の活動に注目！](#) / [サッカー部員の募集](#) / [委員長からの報告](#)

放課後活動：サイエンスサロン開催案内（総務部）

募集中!

放課後活動の一貫として、サイエンスに関わる講義・講演・展示・ワークショップなどを行う「サイエンスサロン」の第一回を下記の通り開催いたしますので、奮ってご応募ください！

第一回「生き物に学ぶ発明（その1）」

日時：2月25日（土）15時45分～16時45分

対象：中学生・高校生

場所：聖心SR校1F 小ホール

費用：無料

登録：Google form (<https://forms.gle/wsCsE4iBPJjw15xr7>) から申し込み

内容：昔から人類は色々なことを自然や生き物から学んできました。ライト兄弟は鳥の飛び方を研究をして、はじめての有人飛行を成功させました。生き物がもつ優れた機能を模倣する「生体模倣（バイオミメティクス）」は、新しい発明のヒントを得る上でとても重要で、最近では特に環境問題解決のいとぐちとしても注目されています。

「生き物に学ぶ発明（その１）」は、「水」をテーマに、水の特殊な性質に触れつつ、生き物がどのように上手く水を扱っているか、またそれがどのように世の中で応用されているかを紹介します。



サイエンスサロンでは、今後も超電導、最新のがん治療、宇宙研究などの話題を提供していく予定です。他にも在校生にサイエンスに関わる講義・講演を行ってもよいという保護者の方がいらっしゃいましたら、ぜひ総務部 (somu@wils.org) までご連絡ください。

【全家庭必須】役割分担希望調査を実施中！（学年代表）

現在、2023 年度の役割分担希望調査を実施しています。2 月 15 日（水）までに各ご家庭につき 1 回、必ず回答してください。希望調査は、教職員のご家庭など免除対象を含む全家庭が対象です。今年度中に退学予定がある場合もご回答ください。未回答の場合、免除対象の有無に関わらず、役割分担コーディネーターの方で役割を割り振らせていただきますのでご了承ください。ご質問やお問い合わせは、学年代表 (gakunendaihyo@wjls.org) まで。

【希望調査リンク】<https://forms.gle/XsUHan3ngRrpQGdGA>

【締切】2023 年 2 月 15 日（水）23 時 55 分（EST）

青い封筒募金ラッフルを実施しました（財務部）

1 月 28 日に青い封筒募金キャンペーンのラッフルを実施しました。3 年ぶりに対面で開催したラッフルでは、会場に足を運んでくださった保護者の方と一緒に、和気あいあいと抽選作業を進めさせていただきました。当日お越しにならなかった当選者への景品の受け渡し方法については、事務局からのメールをご確認ください。



ご寄付いただいた皆様に今年の干支のバッジ（卯）を引き続き配付しております。受け取りがまだの方は、2 月中に聖心 SR 校職員室、もしくは事務局まで取りにお越しください。昨年度、一昨年度にご寄付いただいた方で、干支のバッジを受け取りそびれてしまった方もお申し出ください。



今回のキャンペーンでは、97 名の保護者・日本語学校関係者より、総額 \$10,386 の寄付をいただきました。昨年度の実績（105 名より、\$11,102 の寄付）を下回りましたが、予算の目標額を上回る寄付額となりました。寄付額の内訳は、IMF のマッチング制度を利用した寄付が \$5,256、PayPal および Venmo を通じた寄付がそれぞれ \$3,445 と \$725、そしてチェックの送付とプレッジ方式による寄付が、それぞれ \$740 と \$220 となっています。いただいた寄付金は、全額がその年度の一般収入として計上され、本校の様々な支出に充てられます。ご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。

ありがとう
ございました

「新春祭り」に参加して 箏クラブ部長 竹田詩音（高 1）

2 年半ぶりに箏クラブの活動が再開されました。パンデミックが落ち着いたため、学校が対面での活動を許可してくれたと聞き、とても嬉しかったです。再開初日に顧問の先生が、1 月の新春祭りで演奏することを発表しました。

しかし、その時に部員は 3 人しか残っていませんでした。活動休止前にいた部員は、卒業したり、退部したりしていたからです。とても不安な状況だったなか、新しい部員が入ってきてくれました。部員 5 人で、3 か月後のイベントのために必死に練習しました。多くても月に 2~3 回しか皆で演奏を合わせられなかったのが、ちゃんと仕上がるのか心配で、箏を家に持ち帰り、個人練習もしたりしました。



新春祭りでは、皆の情熱と努力のおかげで、3 つのパートからなる伝統曲「さくら」を無事に演奏することができました。まだ改善するところが色々あるので、更に練習を重ねてスキルを上達させ、曲をもっと素敵にしたいです。

より充実した学校生活を目指して奮闘する生徒会の活動に注目！

ワシントン日本語学校の生徒会は、小学6年生から高校2年生まで3学部にわたる生徒で構成され、今年度は前後期合わせて計34名の委員が参加しています。生徒全員がよりよい学校生活を送れるよう、各学級と学校の架け橋として様々な活動を企画・運営しています。今年度の主な活動を振り返りながら、本校の生徒会が様々な場面で活躍する様子をご紹介します。

「生徒会委員紹介・日本語学校の7つのルール」について 生徒会副会長 西海萌香（高2）

2022年度最初の活動として、生徒会と日本語学校のルールを紹介するためのビデオを作成しました。このビデオは、日本語学校に通う児童と生徒の生活をより充実させるために働く生徒会委員及び三役（会長・副会長・書記）を、みんなに知ってもらう活動です。そして、安全に楽しく学校生活を過ごすために守ってもらいたい7つのルールを紹介しました。



生徒会が提案する7つのルール

- 1 日本語を話す。
- 2 先生の話を、よく聞く。
- 3 ろう下は、しずかに歩く。
- 4 かいたんは、カフェテリア側が上り、入口C側が下り。
- 5 学校のものにさわらない。
- 6 携帯、あめ・ガム・チョコレートなどを持って来ない。
- 7 教室を、整理整頓する。

学校ルールのビデオをクラスに流した後、会議では「意外とルールを知らない人が多かった」という意見も出ました。私は生徒会の活動を通して、みんなが学校に安心して楽しく通えるよう裏方から支えることができたことをとても誇りに思いました。

「本の読み聞かせ活動」について ロイド青空（小6）

ワシントン日本語学校の図書館には幅広いジャンルの日本語の本があります。本の読み聞かせ活動は、たくさんの生徒に日本語に触れる時間を多く持ってもらうことが目的です。今回、生徒会委員以外の生徒も含めた9つのグループが立候補し、読み聞かせのビデオを撮影しました。初参加の私と友人の3人で選んだ本は「にじいろのさかな」という絵本です。絵の美しさが特徴的ですが、本当の幸せとは何かを読者に問いかける、深い内容の話でした。



ロイドさん（右）と一緒に読み聞かせをした
ウィル菜彩さん（左）とウィルコックあきさん（中央）

この活動を通して難しかったことは、授業の音読とちがいで、本が手元がない相手に分かりやすく伝えることでした。そのため、抑揚をつけ、役がらの声に合わせて調子を変えるなど何度も練習をしました。昼休みは先生方も練習に立ち会い、アドバイスしてくださいました。収録日はカメラ目線がずれたりして何度も撮り直しましたが、その分素晴らしい作品が完成しました。

小学生最後の年に生徒会活動に参加し、日本語を使うことの大切さを改めて感じたことがよい経験になりました。そして、これからもみんなが日本語学校の図書館を利用し、日本語を身近に感じてほしいと願っています。

「運動会新聞」について 井上夏美、高松りあ（中3）



3年振りの大運動会に向けて、生徒会では運動会新聞を作りました。運動会についての豆知識、応援団や先生方のインタビュー、運動会の見どころなど様々なテーマを取り上げ、各新聞には6年生が作成したカウントダウンポスターも入れ、運動会まで盛り上げる工夫をしました。

私たちは、「運動会を楽しみに待っている全校児童・生徒をよりワクワクさせたい!」という思いを込めて、新聞作り

に臨みました。作成にあたって、紙面構成やインタビューの時間の確保、委員間のオンラインでの打ち合わせなど難しい面もありましたが、みんなで一つの新聞を作ることで、チームワークを育むよい機会になったと思います。

運動会当日、校長先生が新聞を一枚ずつ紹介してくださったことが嬉しかったです。4週間にわたって生徒会新聞を発行し、広く紹介することで、運動会を盛り上げることができたと思います。全校児童・生徒の学校生活をより楽しいものにし、笑顔を生み出すこと。これこそが生徒会の役割だと、この活動を通して改めて実感しました。

「美化月間」について 生徒会会長 カルボスキー由莉香（高2）

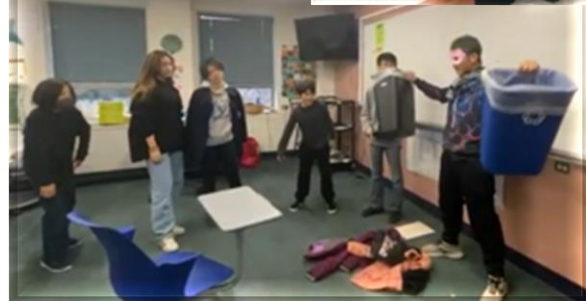
対面授業に戻った今年度は、3年ぶりに学校一丸となって美化月間に取り組みました。美化月間は毎週借りている校舎に感謝の気持ちを伝え、みんなで心地よく過ごせるよう整理整頓や手洗い、うがいをいつも以上に心掛ける一か月です。PRビデオは生徒会委員が脚本作りのほか、役作りや編集をし、楽しく素晴らしいものが完成しました。

美化月間のポスターは丁寧に可愛く描かれていて、クラスの中で見るたびに生徒会をととても誇りに思いました。生徒自身が美しい教室を保つ日本の学校生活にある文化をアメリカで経験できるのも貴重だと毎年思います。

生徒会の活動を通して学校生活が充実し、他学年との交流が深まりました。生徒会の活動は生徒会委員と先生方一人一人に支えられています。1年間生徒会長を務めることができとても光栄でした。



美化月間ビデオより



学校を汚そうとする「カンキョウオセン」に立ち向かうヒーロー「美化月仮面」と生徒達の感動ストーリー



教室点検に向けて整理整頓を呼びかけるポスターは力作揃い



生徒会からのお知らせ

全校挙げて、卒園・卒業式会場に展示する貼絵画「さくらの木」の制作が始まりました。在校生からの祝いメッセージを書いた桜の花びらで、大きな「さくらの木」を作ります。保護者の皆様からのメッセージも募集しています。



2021年度のさくらの木

米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)

URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



サッカー部再開！部員（新小3～高2）募集中

コロナ禍を経て 2023 年度 4 月からサッカー部の活動を再開することになり、部員の募集を開始します！初心者・女子も歓迎です。他の国の補習校とも交流戦などを行います。入部希望の場合は、本校ウェブサイトの[サッカークラブのページ](https://wjls.soccer@wjls.org)で詳細を確認し、登録内容をサッカー部宛（wjls.soccer@wjls.org）に送ってください。過去に部員だった生徒も、再登録のためご連絡をお願いします。



委員長からの報告



暦の上では春となりましたが、まだまだ寒い日が続きます。皆様、お変わりございませんか？私は 1 月 29 日、3 年ぶりに箏クラブの運営者として、商工会主催「新春祭り」に参加してきました。年末から先方の担当者（本校の元保護者）と打ち合わせを続けてきましたが、再開に当たっては、規模縮小、人数制限、時間制限という未経験の条件付きということで、計画段階から大変だったそうです。当委員会でも、オンライン授業から対面授業再開に向けて多くの議論を重ねたことが思い出され、とても他人事とは思えませんでした。大盛況、おめでとうございます。

会場では、在校生や保護者の皆様、卒業生、先生方など日本語学校関係者、そして、本校を支えてくださる地域諸団体の方々の笑顔がとても印象的でした。皆さんが日本文化の祭典復活を心から待ち望んでいたのを実感させられました。本校の運営方針の一つである「持続可能な日本語コミュニティ作り」についても大切に取り組んでいきたいと再認識しています。

さて、2 月 4 日の管理運営委員会では、年度末・新年度の行事についての相談、全校アンケート、教職員面談の報告、保護者役割分担希望調査の確認、悪天候時オンライン授業検討会の進捗状況等、多くの議題について話し合いました。2022 年度も残り一月余りとなりましたが、引き続き皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

寄付にご協力ください！

Donate



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの[「寄付概要」ページ](#)にある左の画像をクリックしてください。



委員長： 辻川扶紀
副委員長： 小寺友美
総務部： 成田伸一郎（部長）・大杉真名美・瀬尾学・竹村聡子・松林拓磨
財務部： グリフィン尚美（部長）・牛嶋 崇
教育人事部： 大島由美子（部長）・塩崎桃子・善治聡人・平井真人・マッキソック美穂
広報部： 河野真弓（部長）・竹内由美
学年代表： 松山徳子（低学年代表）・杉本純子（中学年代表）・田島美恵子（高学年代表）

